

平成21年度 水稻関係生育調節剤試験判定結果

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成21年度水稻関係生育調節剤試験成績検討会は、平成21年12月7日、植調会館会議室（東京都台東区）において開催された。

本年は、登熟向上を目的としたもの1剤（適用性3点）、倒伏軽減を目的としたもの1剤（作用性

用性8点）について試験成績の報告および検討が行われた。

薬剤別の判定結果は、次表の通りである。

平成21年度 水稻関係生育調節剤試験供試薬剤および判定・使用基準一覧

〈登熟向上等〉

No.	薬剤名 有効成分及び含有量 [委託会社]	試験目的	試験実施場所	判定	使用基準	継続の内容
1	イソプロチオラン 粒 (フシワン粒剤) イソプロチオラン:12% [日本農薬]	[適用性] 登熟向上の確認 (高温登熟下での登熟向上、品質向上の確認)	新潟農総研 植調青梅 熊本農研	実・継 (過年度 どおり)	・使用基準 登熟向上 処理時期:出穂前10～20日 処理量:4kg/10a 処理方法:灌水散布	[高温登熟下での登熟向上、品質向上の確認として] ・年次変動による効果の確認 ・白未熟粒の発生低減効果の確認

〈倒伏軽減〉

No.	薬剤名 有効成分及び含有量 [委託会社]	試験目的	試験実施場所	判定	使用基準	継続の内容
1	SSDF21 粒 (楽一21) ウニコゾールP:0.004% (N-P-K:18-12-12) [住友化学]	[作用性] 水稻湛水直播栽培での節間伸長抑制による倒伏軽減効果および葉害の検討	植調研牛久	—		
2		[適用性] 水稻湛水直播栽培での節間伸長抑制による倒伏軽減効果および葉害の検討 (全面施用・土壌混和)	植調研牛久 植調研龍ヶ崎 兵庫農技セ 滋賀・油日 (自主)	継		・年次変動による効果の確認
3		[適用性] 水稻湛水直播栽培での節間伸長抑制による倒伏軽減効果および葉害の検討 (播種時に側条施用)	福井植防 植調研龍ヶ崎 兵庫農技セ 滋賀・油日 (自主)	継		・年次変動による効果の確認